

パイパーさんのバス

エリナー・クライマー／作 クルト・ヴィーゼ／絵
小宮由／訳 徳間書店



ハイパーさんは、路線バスの運転手。ある日、アパートにいぬとねことひよこがついてきて、みんなで一緒に暮らすことになりました。

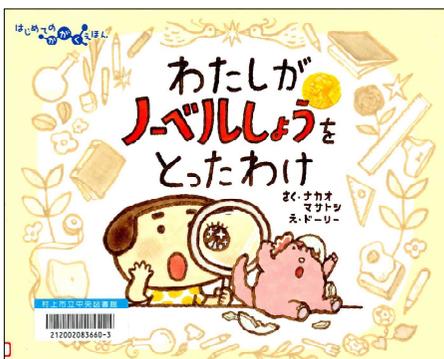
動物たちと楽しく暮しはじめたハイパーさんでしたが、大家さんに動物たちを追い出すようにいわれてしまって……。

♪“うちどく”ノートにきろくしちゃおciao♪

学校の本も、図書館の本も、おうちにある本も、読んだら“うちどく”ノートにきろくしてみよう。本を読みおえた日にちや、本のタイトルを書いておくと、あとからもう一度読みたくなった時や、おうちの人や友だちにしょうかいしたい時に役に立つよ！

一年間でどのくらいきろくできるかチャレンジしてみよう。“うちどく”ノートは中央図書館で無料でもらえます。

わたしがノベルしょうをとったわけ



ナカオマサトシ／さく
ドーリー／え
フレール館

わたしの好きなことは、絵をかくこと。図鑑をみること。ふしぎなものをみつけること。そして不思議なものを見つけたらよく観察すること！

ある日わたしは、たまごのパックのなかにへんでこなたまごを見つけて、それを観察して調べてみることに。たまごがかえってなかからでてきたのは……。

村上市の図書館(図書室)案内

図書館

- 中央図書館
村上市田端町4-25 TEL53-7511(代)
- 朝日図書館
村上市岩沢5668 TEL72-6700(代)

図書室

- 荒川図書室
村上市羽ヶ榎104-25 TEL62-3050(代)
- 神林図書室
村上市岩船駅前63 TEL60-1500(代)
- 山北図書室
村上市府屋177-1 TEL77-3798(代)

いい本みつけた

2020年度版

小学3・4年生むけ



村上市立中央図書館

笑われたくない!

手嶋ひろ美／作 大庭賢哉／絵 文研出版



生まれつき手足が不自由で、他の人ができることがうまくできない結花。お楽しみ会の出し物で二人羽織をすることになりますが、わざと変な動きをしてみんなに笑われるのはイヤ!と言って同じ班の翔太とケンカをしまいます。お楽しみ会を無事にむかえることができるのでしょうか。

ぼくらは鉄道に乗って

三輪裕子／作 佐藤真紀子／絵 小峰書店



小学4年生の悠太のアパートに引っ越してきたのは、時刻表をかかえた同い年の女の子・理子でした。

自分と同じで鉄道が好きなかもしれないと思った悠太は、理子に時刻表のことや電車のことでわからないことがあったら聞いてと言います。しかし、理子が時刻表を読んでいたのにはある理由がありました。

あの日とおなじ空

安田夏菜／作 藤本四郎／絵 文研出版



3年生のダイキは夏休みに、沖縄のひいおばあちゃんのところへ行きました。ひいおばあちゃんはダイキが沖縄に来たことをとてもよろこんでくれましたが、戦争のことを聞くとだまっしてしまいました。戦争でひいおばあちゃんになにがあったのでしょうか。

ねこの小児科医ローベルト

木地雅映子／作 五十嵐大介／絵 偕成社



夜中にぐあいのわるくなった弟のユウのために、みてくれるお医者さんを探していたユキは、電話帳の中でチカッチカッとひかるひとつの番号を見つけます。その番号に電話をかけるとお医者さんは、すぐにユキの家に来てくれることになりました。しかし、家に来たのは白い上着を着た大きな白黒のねこだったのです。

だれもしらない図書館のひみつ

北川チハル／作 石井聖岳／絵 汐文社



ここは夜長森図書館。夜長森小学校の中にある学校図書館です。この図書館では毎晩、本たちが動き出し、自分をかりてくれたお友だちの話をしています。

ある日、いつものようにおしゃべりをしていた本たちは、さいきん図書館の絵本が少しずついなくなっていることに気づきます。

あやめさんのひみつの野原

島村木綿子／作 かんべあやこ／絵 国土社



おばあちゃんの妹のあやめさんが、大事にしていた手作りざぶとんをもらったかりん。ある日、そのざぶとんに座ったネコのキジオが、いきなり人間の言葉をはなだし、ざぶとんに座るように言います。キジオがかりんのひざにのって呪文を唱えると、かりんは広々とした野原に座っていました。